

## 令和4年度 第1回 春光台・鷹の巣まちづくり推進協議会 会議録

会議概要	
日 時	令和4年7月8日(金曜日)午後6時30分から午後7時40分まで
場 所	旭川市春光台公民館講座室
出席者	委員(15名, 50音順)  伊林委員, 上森委員, 大久保委員, 菊地委員, 高橋委員, 竹内委員 玉井委員, 早坂委員, 福屋委員, 水野委員, 山本委員, 横山委員  (欠席者: 伊藤委員, 小原委員, 宮上委員)  事務局 春光台公民館: 日比野館長, 藤村専門指導員, 高橋事務 旭川市市民生活部: 林部長 旭川市地域まちづくり課: 今課長, 木下主査
会議の公開 ・非公開	公開
傍聴者の数	0名
会議資料	次第
	資料1: 春光台・鷹の巣まちづくり推進協議会委員名簿
	資料2: 旭川市地域まちづくり推進協議会設置要綱
	資料3: 春光台・鷹の巣まちづくり推進協議会の会議ルール(案)
	資料4: 春光台・鷹の巣まちづくり推進プログラム
	資料5: 春光台・鷹の巣地域 令和4年度活動計画
	資料6: 春光台畑づくりプロジェクト

### 議 事 の 内 容

#### 1 会議の運営方法について

##### (ア) 会長選出

【事務局】会長の選出方法について確認をする。

- 資料2: 「旭川市まちづくり推進協議会設置要綱」第5条第1項の規定により, 「会長は委員の互選により選出する」とされており, 選出方法として, 立候補(自薦)または推薦(他薦)により選出を行う。

【委員】

- 竹内委員(春光台公民館運営理事会理事長)に引き続き会長をお願いしたい旨の推薦があり, 全会一致で承認される。

##### (イ) 副会長指名

【会長】

- 資料2: 「旭川市まちづくり推進協議会設置要綱」第5条第1項の規定により, 竹内会長が小原委員(春光台商工振興会会長)を副会長に指名する。

##### (ウ) 会議のルールの確認

【事務局】

- 資料3: 春光台・鷹の巣まちづくり推進協議会の会議のルール(案)について説明
- ※本協議会は, 旭川市の懇談会として会議を原則公開し, 各委員名簿及び会議録を公開する。また, 会議日程及び項目については, 事前にホームページで公表するものとし, 市の掲示板に日程を掲示する。
- ※会議を傍聴される方の取扱については, 傍聴ルールに基づき傍聴していただくことになるが, その際に資料等についても提供する。

- ※会議の進行は、協議会設置の趣旨に基づき各委員から多くの意見をいただき、情報交換等を図りたいと考えているので、皆様のご協力をお願いしたい。
- ※会議録は、発言の要点をまとめ、旭川市のホームページ及び市役所の市政情報コーナーで公表するものとし、会議録作成のため、会議中の発言を録音する。また、会議の様子についても写真を撮影させていただく。
- ※委員名簿については、資料1をベースにしたものを旭川市のホームページに掲載する。

## 2 春光台・鷹の巣地域のまちづくりの検討と推進について

### (ア) 春光台・鷹の巣まちづくり推進プログラム

#### 【事務局：地域まちづくり課】

#### ○資料4：春光台・鷹の巣まちづくり推進プログラムについて説明

- ※まちづくり推進プログラムは、この地域での活動を掲載しているものであり、旭川市内15地域で作成している。
- ※プログラムに掲載されている内容に沿った事業を行う場合には、旭川市からの補助金を受け取ることができる。また、旭川市の各部局にもこのプログラムを渡しているため、地域の課題や市への要望等を共有する為の資料になっている。
- ※地域資源と特色のある取組については、協議会委員の皆さんが各地域において地域の資源や財産であると考えているものが掲載されている。また、特色ある取組では、各地域で行われている行事や取組について掲載している。
- ※地域の現状と課題解決のための取組・市への要望等の項目については、地域におけるその内容を5項目に分類して掲載し、それぞれに対する課題解決についての取組や地域を中心に何ができるのか、どうしたら解決できるのかといった内容について掲載している。
- ※最後の項目は、市への要望・地域からの提案となっており、地域の力だけでは限界があり、実施することが難しく、行政に対して協力をお願いしたい内容について掲載されている。尚、要望・提案に関しては、毎年、旭川市の各担当課から回答をもらうこととなっており、昨年度の会議でとりまとめた要望・提案に関する回答については、現在、各担当課からの回答をまとめている段階であり、次の会議において報告できるものと考えている。
- ※6ページ目の過去の取組に関する項目については、現在は実施されていない過去の取組内容について掲載しているが、昨年度の項目については、今後も変更・修正を加えていく予定である。
- ※プログラムの内容についても旭川市のホームページで確認をすることができるようになっている。

#### 【会長】

- ※春光台・鷹の巣地域におけるまちづくり推進プログラムのモットーは、この協議会が発足した当時に決めた安心・安全で元気で楽しい地域を創るであり、これまでの事業は、その目標に沿って進められてきたものである。

### (イ) 春光台・鷹の巣地域 令和4年度活動計画

#### 【事務局】

#### ○資料5：春光台・鷹の巣地域 令和4年度活動計画について説明

- ※安心・安全・元気で仲良く暮らせるまちづくり ～ふるさと愛を育む、地域の絆づくり～ が春光台・鷹の巣地域のまちづくりの地域目標となっている。
- ※解決すべき地域課題として3項目の内容を掲げ、5項目の具体的な課題を示している。
- ※地域課題を解決するための令和4年度の事業計画として、3事業を計画している。
- ※高台通学合宿については、昨年3月に行われた会議でコロナの関係から今年度の実施は難しいのではないかと判断から中止となり、今年度はそれ以外の事業を実施することになった。
- ※「子ども支援」事業に関しては、春光台中学校及び高台小学校において学習支援の場を設置・運営するという事で、地域課題の②④に対応するものとして事業費10万円を計上しているが、実施に向けての準備が遅れており、冬休みに向けての実施を検討している。
- ※地域防災心得改定事業については、新たに地域防災心得改定実行委員会を立ち上げ、地域の防災心得を現状に合ったものに改定して地域住民に配布しようとするもので、地域課題の⑤に対応しており、予算として20万円を計上している。
- ※災害時避難要支援者の避難実施訓練事業については、多世代ふれあい交流会実行委員会の代替え事業として現在実行委員会を3回開催し、実施に向けての準備が進んでいるところである。開催は9月10日(土)を予定しており、大停電を想定し、自力では避難できない或いは困難である要支援者の避難及びその支援のための訓練を実施することとし、地域課題の①⑤に対応するものとして事業費10万円を計上している。
- ※包括型の補助金モデル事業として、合計40万円の予算をいただいている。

※次のページからは、各実行委員会の細かな会則や名簿、事業計画書、予算書等が掲載されている。内容については、今後、変更を加えていかなければならないが、今年度の事業として、先に説明をした3事業について実施していきたい。

**【会長】**

※災害時避難要支援者の避難実施訓練事業については、鷹の巣福祉村地区の7町内会と春光台地区の8町内会の会長に説明を聞いていただき、説明会に参加していただいた15町内会に対して災害時避難要支援者の避難実施訓練事業に関する文書を回覧していただいた。

※文書の回覧によって避難実施訓練への参加者を確認するとともに、各町内会における要支援者の存在を事前に把握しておくことに意義があると考えている。

※今回の避難実施訓練への参加者は10名であるが、安全面等を考慮し、車椅子などを活用しながら実施したいと考えている。

※避難実施訓練を行うに際しては、災害時避難要支援者の心情に十分配慮した対応に心がけていきたい。

(ウ) その他

(1) 春光台畑づくりプロジェクト

**【事務局】**

○資料6：昨年3月の会議で小原副会長より提案があり、継続協議となっていた春光台畑づくりプロジェクトについて、小原副会長に代わって説明

※昨年度は実験的な取組であったために限定的に行っていたが、今年度は小中学生の子どもを持つ保護者を中心に実行委員会を結成し、実行委員には高台小学校、春光台中学校のPTAの方々にも加わっていただいている。また、可能であれば学校にも何らかのかたちで関わってもらいたいと考えている。

※事業目的は、地域の方と子どもや親御さんたちが畑づくりを通して交流しながら春光台の歴史や遺産(黒曜石、矢じり、石おの)を体験し、豊かな自然を学ぶ中で郷土愛を育むこととしている。

※畑づくりを中心とした事業なので、苗の植え付けなどの作業はすでに終了しているが、これからは、実行委員や一般参加者の方々に草取りや間引き、水やりなどの作業を進めていく予定である。

※夏休みには、子どもたちと農作物を収穫したり、歴史や遺産について学ぶ機会などの活動を計画している。

※一人でも多くの方に参加していただけるようチラシなどを作成し、案内に努めていきたい。

**【委員】**

○春光台畑づくり実行委員会の実行委員長である福屋委員より補足説明

※昨年からのプロジェクトを始めており、色々な野菜を植え付けから収穫まで行うことができたが、今年度は畑の規模を拡大し、苗の植え付け作業には、大人と子ども31名が参加した。

※小さな子どもから大学生のボランティア学生まで、幅広い年代の方々に参加をしていただいた。

※現在は、当番制で来ることのできる方を中心に草取りや水やりなどの作業を行っている。

※広い畑があるので、地域の多くの方々に知っていただき、たくさん子どもたちにも参加をしていただきたいと考えている。

※畑の場所は春光台中学校の近くなので、みんなの畑として育てていければよいと考えている。また、畑を耕すところから子どもたちも含め、みんなに関わってきた事業なので、畑を耕す中で出てきた遺跡(黒曜石、矢じり、石おの)などを通して、春光台の歴史なども学ぶことができる機会になればと考えている。

**【会長】**

※この件に関しては、前回の会議の中で色々と課題が提示され、継続審議となっていた関係から改めて計画案が出されてるので、委員の皆さんの率直な意見をお聞かせ願いたい。

**【委員】**

※基本的には賛成だが、まちづくり推進協議会の事業として進めるのであれば、参加者の募集や参加の方法などについて、もう少し手順を踏んでいく必要があるように思う。

**【委員】**

※私が関わっているフラワーロードの取組も最初の苗づくりから取り組んでおり、内容的には似ているところがあると思うので、多くの子どもたちが参加してくれる事業になるのであれば賛成である。

**【委員】**

※地域全体に呼びかけていくとなれば、規模の面などで難しい面があるように思う。  
※土いじりなどの経験が少ない子どもたちと一緒にやることについてはよい取組だと思うが、もう少し活動の様子を見させていただき、来年度以降の事業として検討させていただきたい。

**【会 長】**

※子どもたちと一緒に活動している様子を委員の方々に見てもらう機会を設けていただき、その上で今年度の事業として認めていくようにしたい。

**3 その他**

**【事務局：旭川市地域まちづくり課】**

○「旭川市市民の日」制定に関する説明

※今年度より、8月1日を「旭川市市民の日」として制定した。今年度は、最初の市民の日であるので、様々な関連イベントを用意している。チラシ等が完成すれば、皆さまにお知らせするので、是非、参加願いたい。

**【事務局】**

○第2回春光台・鷹の巣まちづくり推進協議会日程について

※今後の状況を見ながら、正副会長及び事務局で協議の上、各委員に日程調整させていただく。

**閉 会**